

## 善太と三平の会（坪田譲治文学）会長 福間トキ子

「私、図書館行きたいの」Mちゃんは「運動場で遊びましょう」と言う担任の手を振りほどき図書館に向かいました。本に囲まれた空間と、行けば必ず会える司書の先生を求めていました。「ほっとできるんよ」Mちゃんは満たされた気持ちを体いっぱいに表示して教室に戻ってきました。今も思い出す一場面です。

「学校の中心にあるのが図書館だよ」先輩の先生から聞いたことがあります。場所的にもですが、心の中心と言いたかったのだと思います。子どもたちの心を満たすための学校図書館として何が大切か、それをよく知っている教育関係者は共に学ぶ手を多くの人に差しのべましょう。「学校図書館は子ども育成のために大きな役割をもつ」という認識を岡山の地から発進したいです。